

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成23年7月7日 (2011.7.7)

【公開番号】特開2009-279103(P2009-279103A)
 【公開日】平成21年12月3日 (2009.12.3)
 【年通号数】公開・登録公報2009-048
 【出願番号】特願2008-132582(P2008-132582)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0
 A 6 3 F 7/02 3 0 4 D
 A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

【手続補正書】
 【提出日】平成23年5月18日 (2011.5.18)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

遊技領域内に配置され遊技媒体が入賞可能な始動口と、
 該始動口に遊技媒体が入賞したことを検出する入賞状態検出手段と、
 該入賞状態検出手段による前記遊技媒体の検出に基づいて抽選を行う抽選手段と、
 所定の開閉動作を行い、閉状態から開状態に変化したときに前記遊技媒体が入賞可能となる開閉入賞装置と、

前記抽選手段の抽選結果が当りである場合には、前記開閉入賞装置の開閉動作を行うことで、遊技者に利益を付与する利益付与状態に制御する利益付与状態制御手段と、

遊技の進行に伴う遊技状態に関する所定の演出画像が表示可能な演出表示装置と、
 該演出表示装置の表示領域に少なくとも前記抽選手段の抽選結果に基づく演出画像を表示制御する演出表示制御手段と、を備えた遊技機において、

前記利益付与状態後の抽選において前記利益付与状態に制御される確率を通常時よりも高い高確率状態に制御する高確率状態制御手段と、

遊技者が操作可能な操作手段と、
 該操作手段の操作を検出する操作検出手段と、をさらに備え、
 前記演出表示制御手段は、
少なくとも前記高確率状態制御手段により次回に前記利益付与状態に制御されるまでの間、前記抽選の有無に関わらず一連の演出画像を継続して表示制御する連続演出表示制御手段と、

前記操作検出手段による前記操作手段の検出に基づいて前記一連の演出画像を一時停止可能に表示制御する連続演出操作制御手段と、を備えることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記遊技領域に向けて遊技媒体を打ち込む発射手段を備えることを特徴とする請求項 1 記載の遊技機。

【請求項 3】

前記入賞状態検出手段による前記遊技媒体の検出に基づいて乱数を取得する乱数取得手段を備え、

前記抽選手段は、前記乱数取得手段により取得された乱数に基づいて抽選を行うことを特徴とする請求項 1 または請求項 2 に記載の遊技機。